



令和4年5月31日
東日本高速道路株式会社
東北支社盛岡管理事務所

地元特別支援学校と高速道路で花壇整備を実施 ～「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」と「高福連携」の推進～

NEXCO東日本盛岡管理事務所(岩手県盛岡市)は、岩手県立盛岡峰南高等支援学校(盛岡市)と一緒に、6月7日(火)に **E4** 東北自動車道 盛岡南(もりおかみなみ)インターチェンジ(IC)で花壇整備を行います。

この取り組みは、平成11年度から開始し、今年で24年目を迎え、地域の方々と一緒にNEXCO東日本が進めている、サービスエリア(SA)などで樹木や草花を使ってお客さまが利用しやすく、リフレッシュできる安らぎの空間を整備していく「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」と、高速道路を地域活性化の資源として障がい者の方々に就労機会を拡大する「高福(幸福)連携」の一環として実施するものです。

ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

《 令和3年の実施状況 》



1. 実施内容

- (1)日時 令和4年6月7日(火) 10時15分～11時30分 ※荒天時は順延
【予備日: 令和4年6月9日(木)】
- (2)場所 東北自動車道 盛岡南IC
- (3)参加者 岩手県立盛岡峰南高等支援学校
NEXCO東日本盛岡管理事務所グループ
- (4)内容 花壇への花苗の定植
- (5)取材申込 当日取材をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

2. 「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」と「高福連携」の解説

「花と緑のやすらぎ ハイウェイガーデン プロジェクト」とは

休憩施設園地等を利用しやすく、心地よい空間への転換を図るとともに、地域らしさの創出と地域との連携を目指した「ハイウェイガーデン」を整備し、お客さまにさらなるやすらぎと癒しの空間を提供するために推進しているプロジェクトです。



^{こうふく}「高福(幸福)連携」とは

(1) 名称の由来

農業と福祉の連携である「農福連携」から着想を得て名付けました。ロゴマークは、高速道路の上に「人」という字を置き、右側が当社、左側がパートナーを表し、お互いに支え合っています。プラス+にも見え、向上を連想させるデザインです。

(2) SDGsへの貢献

NEXCO東日本グループは、高速道路と福祉が連携した「高福(幸福)連携」の活動を通じて、地域社会の活性化と社会課題の解決に取り組んでいきます。



高福連携



NEXCO東日本からのお願い

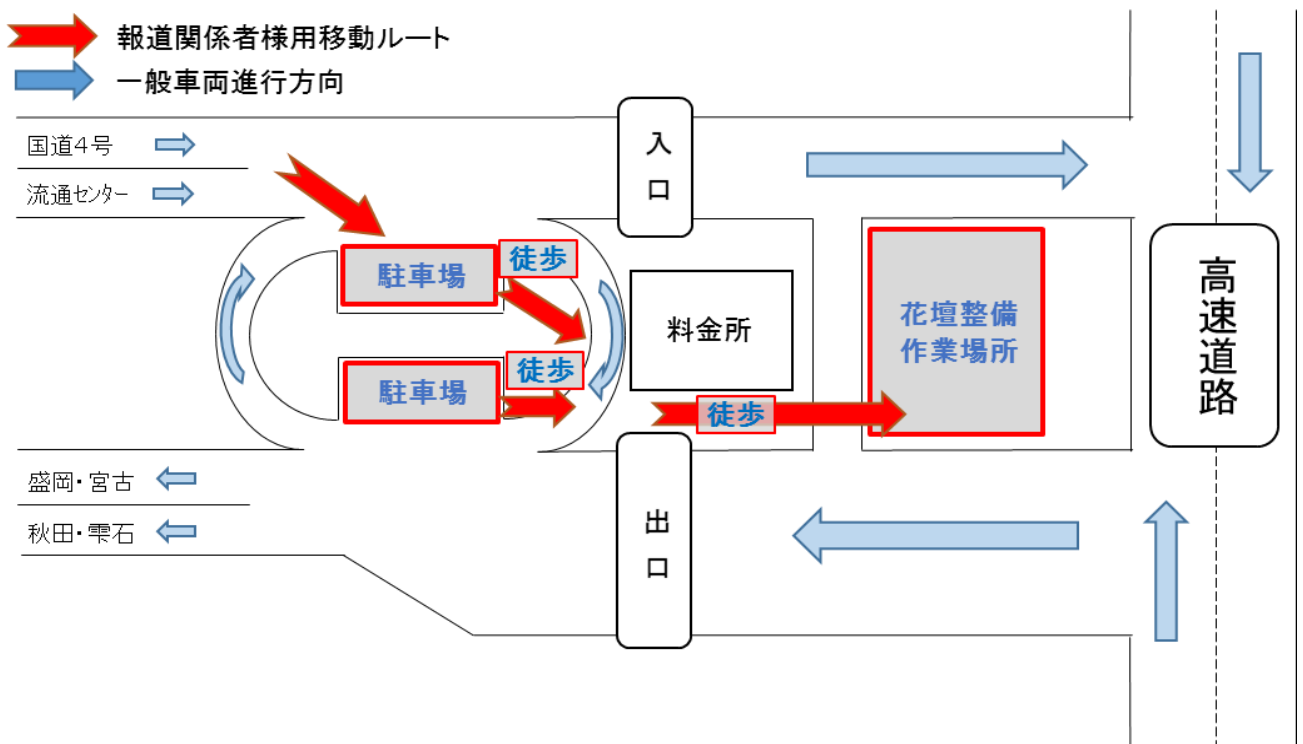
6月7日(火)10:15～ 盛岡南IC

岩手県立盛岡峰南高等支援学校 花壇整備

・新型コロナ感染拡大予防のため、整備中は密にならないよう間隔を空け作業を行います。
今回は峰南高校生徒20名程度による作業実施となり、NEXCO東日本からの参加者は、生徒さんとの距離を保ちながら作業を実施します。

・生徒さんによっては、撮影NGの方がいらっしゃると思いますので、個別インタビューされる場合は、当日参加されている先生に確認を取って頂くようお願いいたします。

・報道関係者様用の駐車場は下図のとおりです。



・今回の作業は、『花苗の定植』となります。

年間の作業予定は、以下のとおりです

6/7(火) 花苗の定植(今回実施)

6/下旬 花苗の補植

8/下旬 花壇の除草

9/下旬 花壇の除草と花がら摘み

10/下旬 花の撤去

※当日の天候により、開始時間が前後する場合がありますので、ご了承願います。

以上